

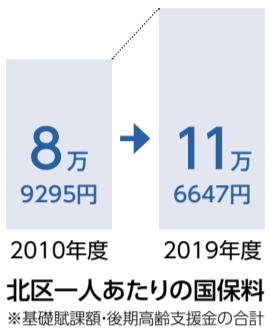
4月14日告示  
4月21日投票  
区議・  
区長選

# 日本共産党をのばして 国保料の値下げを

今回の選挙では、高すぎる国民保険料の負担軽減が大きな争点。日本共産党をのばし、国保料の値下げを実現させましょう。

## 自民党・公明党が与党の北区政では…

国保料は10年間で  
**1.3倍に**



今年度もさらに  
保険料を値上げ

国保料値上げ条例に  
対する各党の態度

※今年3月の北区議会第1回定例会

日本共産党	反対
自民党	賛成
公明党	賛成
立憲民主党	賛成
社民党	賛成
新社会党	反対

黙っていれば保険料は  
さらに引き上げに

国保料の引き上げを抑えるために特別区がおこなっている軽減措置は今後4年で段階的廃止に。国は、自治体がおこなっている一般会計から国保会計への繰り入れをなくすよう求めています。こんなことをすればさらに保険料は値上げされてしまいます。

## 国保料を引き下げる日本共産党の提案

公費1兆円の投入で

# 協会けんぽ並みの保険料に

日本共産党は、公費1兆円を投入して、国保料を中小企業の労働者が加入する「協会けんぽ」並みに引き下げよう提案しています。

例えば北区（東京23区）で均等割をなくした場合

試算世帯（例）	現行年額	値下げ後
4人家族 （給与年収400万円）	42万6000円	→ 22万2000円
高齢者夫妻 （年金収入280万円）	15万5000円	→ 7万3000円

## 北区の決断で 子どもの均等割を半額に

均等割のしくみで家族が増えれば増えるほど負担が重くなる国保。日本共産党北区議員団は予算組み替え提案で、18歳未満の子どもの均等割（一人あたり年額5万2200円）を半額にすることを提案。必要な財源は1億1000万円、北区が決断すれば、すぐにも実現可能です。



# 暮らしに希望。

9人のチームワークで住民要望実現



9人の区議団と、せいの恵子区議予定候補（前列中央）

## 日本共産党北区議員団

5回の予算組み替え提案で  
20項目の区民要望を実現

- 区立認可保育園・学童クラブの定員増
- 就学援助の入学準備金前倒し支給と増額
- 多床室を含む特別養護老人ホームの増設
- 児童虐待防止のための職員を増員

財源は  
あります

過去最高580億円の積立金

北区の積立金は過去最高の580億円に。福祉などに使える財調基金も177億円に積み上がっています。

## 暮らしにゆとりを、明日に希望を



北区議会議員 野々山 研

# のの山 けん

ご相談はお気軽に ☎090-2156-3510



のの山けん

検索



人口が増えているのに区民事務所分室や児童館、学校を削減—住民の福祉の増進を本旨とする自治体が、「経営改革」で効率化を追い求める弊害が露呈しています。私は、580億円に積み上がった基金の活用で、区民の暮らし応援の区政に転換します。

- 住民合意のない特定整備路線・補助86号線計画は撤回
- 北清掃工場の建替え工事で全覆い仮設テントの使用を
- 地域住民の憩いの場、赤羽公園を改修し、存続させます

【略歴】●愛知県出身、55歳 ●東京外語大イタリア語学科卒。民主青年同盟北地区委員長、同東京都委員長を歴任し、98年より党北地区委員会勤務 ●05年に衆院東京12区候補 ●区議3期。現在、党区議団長、文教子ども委員、地域開発特別委員 ●北区日韓親善協会理事。韓国訪問は7回を数える ●趣味は映画・クラシック・KPOP鑑賞。柔道2段。

# 区民から悲鳴の声 区民施設の削減すすめる自民・公明区政



## 区民事務所分室を全廃 児童館を次々と削減

左の図を見て下さい。北区では今後10年間人口が増えていくというのに、昨年10月には7つの区民事務所分室がすべて廃止され、区民から悲鳴の声があがっています。子どもが楽しみにしている児童館も25館から20館へ、5館も削減されています。公明党は、施設を減らしていかなければ破たんした夕張市のように、施設の削減をけしかけています。

十条富士見中サブファミリーブロック

## 学校統廃合を強行した 区教委の責任は重大

教育委員会はこの2月、十条富士見中サブファミリーブロック適正配置計画で、荒川小と十条台小の統合を決定。対象となるブロック内の5校すべてが存続基準を満たしているのに、自ら決めたルールに従わず協議を押し進めた教育委員会の責任は重大です。

日本共産党

## 人口増加にふさわしい 施設の整備・拡充を

### 教育環境整備へ 緊急提言

日本共産党北区議員団は緊急提言「子どもたちにゆとりのある教室と豊かな教育環境を」を発表。区長・教育長に申し入れ、議会でも今後の教育環境整備を求めました。これを受けて、教育委員会も内部検討組織を立ち上げ、具体的検討に入りました。日本共産党の提案が教育行政を動かしています。

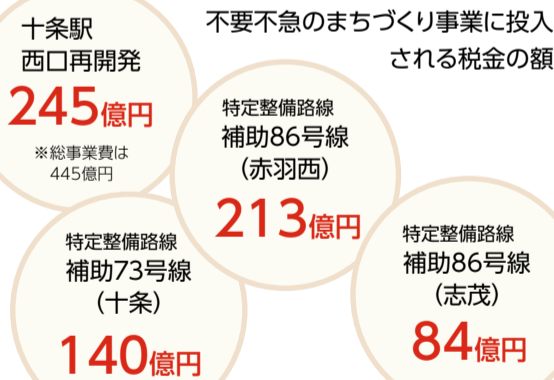


### 公共施設削減目標は抜本的見直しを

実態にあわない「20年間で15%の施設削減」という北区公共施設再配置方針の目標は、抜本的見直しが必要です。

## 税金は 住民が反対する 再開発・道路事業より 暮らし応援に

北区が駅前再開発や大型道路の事業を進めれば進めるほど、住民から反対の声が大きくなっています。住民合意をないがしろにしたまちづくりは、「まち壊し」に他なりません。認可取り消しなどを求める住民裁判が起こされている十条駅西口再開発や特定整備路線には、莫大な税金が投入されます。税金は、住民が反対する開発より、暮らし応援に使うべきです。



### 止むに止まれぬ 思いに耳傾けよ

「自分の納めた税金で自分を町から追い出すのか」—北区は訴訟に立ち上がった住民の、止むに止まれぬ思いに耳を傾けるべきです。

くらしを支え、まちを元気に



北区長予定候補  
**川和田 ひろし**  
 無所属 かわわだ 博  
 未来のまちをつくる会・北区

憲法9条改悪・原発推進・沖縄新基地強行

暴走する安倍政治にサヨナラの審判を

# ストップ! 消費税10%

声をあげれば、いまからでも増税は止められます

ウソとごまかしで暴走を続け、消費税10%増税を強行しようとする安倍政権に、国民の怒りが噴出しています。区議会議員選挙と、引き続き参院選で、安倍政治にサヨナラの審判を下しましょう。

私たちも一緒に頑張ります

- 党書記局長・参議院議員 **小池 晃**
- 参議院議員 **吉良 よし子**
- 都議会議員 **そね はじめ**
- 前衆議院議員 **池内 さおり**